

日米間の動き 〔日米合意を含む〕	宜野湾市の取り組み（抜粋）	日米両政府等への要請・抗議	宜野湾市議会の活動
◆2008年11月4日アメリカ大統領選挙 ◆2009年1月20日オバマ大統領就任 ◆2009年4月10日「第三海兵機動展開部隊の要員及びその家族の沖縄からグアムへの移転実施に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結についての承認を求める件」衆議院外務委員会において採決され、賛成可決。 ◆2009年8月30日衆議院議員総選挙 ◆2009年9月9日民主党・社民党・国民新党三党連立合意。「沖縄県民の負担軽減の観点から、日米地位協定の改定を提起し、米軍再編や在日米軍基地のあり方についても見直しの方向で臨む」ことで合意。 ◆2009年9月16日鳩山新政権発足 ◆2009年11月13日日米首脳会談 ◆2009年12月15日政府、移設問題について来年5月までに結論を出すことで確認。 ◆2010年1月24日名護市長選に基地受け入れに反対する稲嶺進氏が初当選。 ◆2010年4月16日北マリアナ連邦上院議会、米攻防総省と日本政府に対し、普天間移設先として検討するよう求める誘致決議を全会一致で可決。 ◆2010年5月4日 鳩山首相、就任後初来県。沖縄県知事との会談にて普天間の県外移設断念を伝える。海外移転は「抑止力」という観点から難しく、現実には不可能だ」と述べる。 ◆2010年5月23日 鳩山首相が来県。沖縄県知事らと会談し、普天間の辺野古移設を名言。 ◆2010年5月27日 鳩山首相、都内での全国知事会で普天間基地などの一部訓練の全国への分散について協力を求める。 ◆2010年5月28日 日米両政府、普天間移設先を「辺野古崎地区と隣接する水域」とする共同声明を発表。また閣議決定への署名を拒否した福島消費者行政担当相を罷免。 ◆2010年9月14日民主党代表選、菅氏が当選。5月の日米合意を改めて推進する姿勢を示す。	◆2008年6月26日「普天間爆音訴訟地裁判決」 ◆2008年12月14日「普天間飛行場問題シンポジウム」を開催～普天間飛行場の危険性除去と早期返還に向けて～ ◆2009年2月12日「第三次普天間飛行場返還アクションプログラム策定」 ◆2009年4月8日「衆議院外務委員会」 「第三海兵機動展開部隊の要員及びその家族の沖縄からグアムへの移転の実施に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定（いわゆるグアム移転協定）について承認を求める件」について宜野湾市長参考人意見陳述。 ◆2009年4月20日「参議院外交防衛委員会」 「第三海兵機動展開部隊の要員及びその家族の沖縄からグアムへの移転の実施に関する日本政府とアメリカ合衆国政府との間の協定（いわゆるグアム移転協定）について承認を求める件」について意見交換。 ◆2009年8月15日「普天間飛行場問題シンポジウム」を開催～墜落事故から5年を迎えて～ ◆2009年10月20日「普天間爆音訴訟控訴審」市長原告側証言～ ◆2009年11月8日「辺野古への新基地建設と県内移設に反対する11・8県民大会」開催。 ◆2009年11月26日宜野湾市長による国会与党議員等を対象とした普天間飛行場問題の説明。 ◆2009年12月10日宜野湾市長による国会与党議員等を対象とした普天間飛行場問題の説明。 ◆2010年2月18日宜野湾市長による国会与党議員等を対象とした普天間飛行場問題の説明。 ◆2010年4月25日 米軍普天間飛行場の早期閉鎖・返還と、県内移設に反対し国外・県外移設を求める県民大会 ◆2010年5月4日 鳩山首相との住民対話集会を普天間第二小学校で開催。 ◆2010年5月16日 普天間基地包囲行動 ◆2010年7月2日 普天間飛行場の危険性を放置したまま米国に提供し続けているのは違憲だとして、国の提訴を検討する。 ◆2010年7月29日 普天間基地爆音訴訟控訴審判決 騒音の違法性を認め、国に損害賠償を命じる。また低周波の心身被害を初認定。しかし、飛行差し止めは棄却。 ◆2010年11月28日 宜野湾市長選、「伊波市政の継承」を訴えた安里猛氏が当選。 ◆2010年1月10日 民主党岡田幹事長が来市。安里市長から普天間飛行場の現状と問題点について説明し、普天間飛行場の早期閉鎖・返還を求める。	◆2009年2月23日 普天間飛行場問題の早期返還及び海軍病院の移設見直しについて要請 ◆2009年9月14日 新政権与党等に対する普天間飛行場問題の早期解決について要請 ◆2009年9月26日 北澤防衛大臣「普天間飛行場現地視察」において市長説明 ◆2009年10月3日 前原沖縄担当大臣「普天間飛行場現地視察」において市長説明 ◆2009年10月6日 「普天間飛行場問題の早期解決について」政府要請 ◆2009年11月16日 岡田外務大臣「普天間飛行場現地視察」において市長説明 ◆2009年11月26日 鳩山首相へ「普天間移設のグアム検証」を面談要請。 ◆2009年12月9日 「普天間飛行場問題の早期解決について」政府要請 ◆2010年1月9日 平野官房長官「普天間飛行場現地視察」において市長説明 ◆2010年1月12日 （参）沖縄特別委員会による宜野湾市長意見交換 ◆2010年2月23日 （参）外交防衛委員会による宜野湾市長意見交換 ◆2010年4月12日 （参）衆議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会基地視察 ◆2010年9月24日 嘉手納基地所属機の普天間飛行場へのダイバート訓練実施で同飛行場の使用禁止を求め、米軍へ抗議、要請。 ◆2010年10月7日 10月5日の嘉手納所属のF15の普天間飛来が過去5年間で最大の123.6デジベルを記録したことへ抗議声明発表。 ◆2010年12月3日 日米共同統合演習に伴う普天間飛行場における高射隊の配備・演習について抗議 ◆2011年2月16日 日米共同統合演習に伴う普天間飛行場における高射隊の配備・演習について抗議	◆2009年3月27日 普天間飛行場内のジェット燃料流出事故に対する抗議決議 ◆2009年6月26日 普天間飛行場内の度重なるジェット燃料流出事故に対する抗議決議 ◆2009年12月18日 米軍基地普天間飛行場の一刻も早い危険除去及び早期返還を求める決議 ◆2010年10月15日 米軍基地普天間飛行場へのダイバート訓練に対する抗議決議